まつしま基地つーしんをご覧の皆様こんにちは。
寒暖差が少しずつ大きくなってきた松島基地の、行事、訓練を紹介します

１０月３日（土）２１飛行隊５０周年記念行事

２１飛行隊は、創隊５０周年という節目を迎え、記念行事を実施しました。
記念行事には、歴代隊員や関係者をはじめ、多くの皆様にご参加いただきました。式典では、これまでの飛行隊の歩みを振り返り、長年にわたり飛行隊を支えてくださった関係者の皆様へ感謝の意を表すとともに、戦闘機操縦者育成という重要な任務を今後も担っていく決意を新たにしました。







１０月３日（土）航空祭前日行事

昨年まで航空祭当日に実施していた
記念会食を本年は前日に開催し、
併せて募集対象者や隊員家族の
見学会を実施しました。また、
同日に開催された
東松島秋まつりにおいては、



ブルーインパルスが青空を飛行し秋祭りを彩るとともに、
夜には松島基地内から花火が打ち上げられるなど、
地域社会の活性化に貢献することができました。







１０月４日（日）松島基地航空祭



松島基地航空祭を開催しました。
初の秋開催となった本年は、
昨年を上回る４万５千人の方に
ご来場いただき、ブルーインパルスや
F-2、救難機などの展示飛行や、
ブルーJr.、警備犬、21飛行隊５０周年記念塗装機など、各種展示をご覧いただきました。
当日は、来場された皆様のたくさんの笑顔と喜びの声に触れることができました。来年の航空祭もどうぞお楽しみに！！

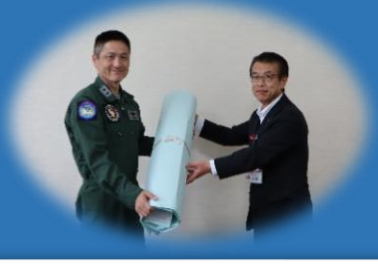






１０月６日（火）感謝の手紙贈呈式

日本郵便の皆様から「松島基地への感謝の手紙」
をいただきました。これは、10月4日（日）の航空祭において
日本郵便のブースに来場された皆様が、松島基地隊員へ
感謝の気持ちを込めて書いてくださった手紙です。集まった多くの手紙を郵便局の皆様が取りまとめて
届けてくださいました。
隊員への心温まるメッセージ、
ありがとうございました。

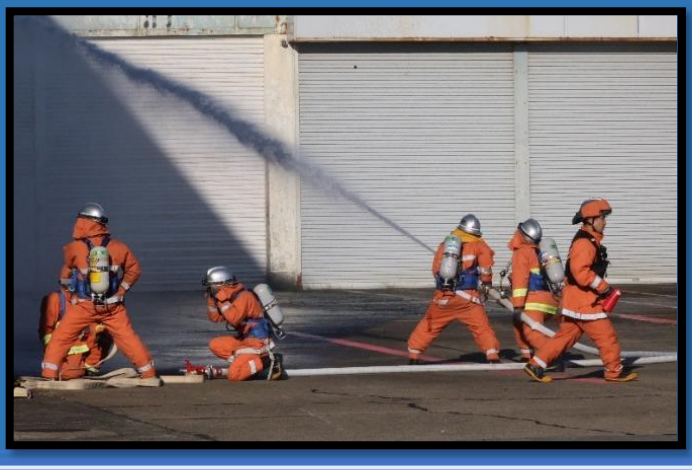






１０月７日（水）建造物火災対処訓練

施設隊消防小隊が、建造物で火災が起こったことを想定した訓練を実施しました。
訓練では、通報、初期消火、避難誘導、放水要領及び負傷者発生時の対応要領等を実働により演練し、基地の防火に係る手順を確認しました。今後も各種訓練を積み重ね、部隊及び隊員の技量維持、向上に努めてまいります。





１０月１５日（木）ピットファイヤー訓練

施設隊消防小隊員が、早朝より
航空機救難消火訓練を実施しました。
本訓練は、滑走路上で航空機が
かく座炎上した状況を想定し、
搭乗員の救出及び火災の鎮圧を
迅速かつ安全に実施するため、
実火を使って年４回実施しています。
当基地所属の消防隊員の練度維持、向上に資する貴重な訓練です。







１０月１６日（金）慰霊碑参拝（山形県最上郡）

昭和４３年、飛行訓練中に殉職された隊員の慰霊碑参拝を実施しました。参列した隊員らは献花と黙とうを捧げ、御霊に対して哀悼の意を表しました。木漏れ日が降り注ぐなか、尊い犠牲に思いをはせる厳粛な参拝となりました。
参拝を通じて、航空事故防止への誓いを新たにしました。





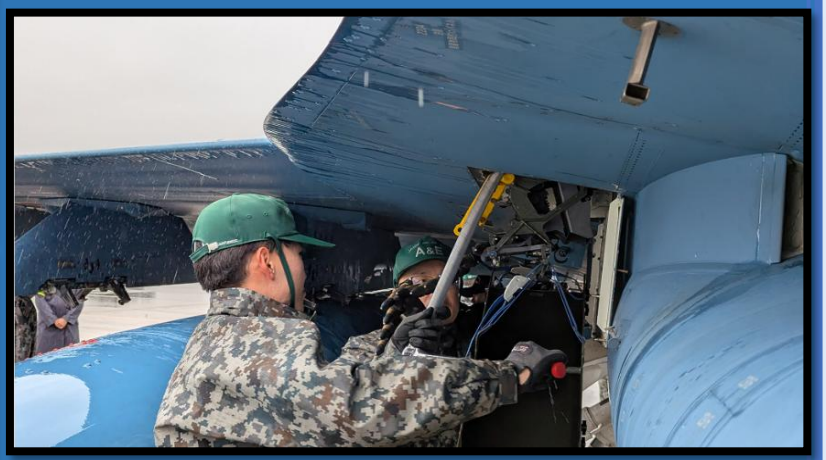


１０月２０日（火）再発進準備訓練

“再発進準備訓練”とは、航空機が一度着陸した後、燃料や弾薬の補給などを速やかに行い、短時間で再び任務に出発できるようにするための一連の手順を訓練するものです。当日はあいにくの雨天となりましたが、隊員たちは真剣な表情で訓練に臨み、自らの技量を向上させました。







１０月２３日（金）他特技研修（管理隊）

他部隊が行っている業務の理解及び部隊間の
連携強化を目的として管理隊において
他特技研修を実施しました。参加した
様々な特技の隊員は、輸送や警備の
業務について理解を深めるとともに、
管理隊が部隊の任務遂行を
支えていることを改めて認識しました。



今後もこのような研修を通じて部隊間の相互理解を深めるとともに
部隊全体の連携強化と任務遂行能力の向上に努めてまいります。







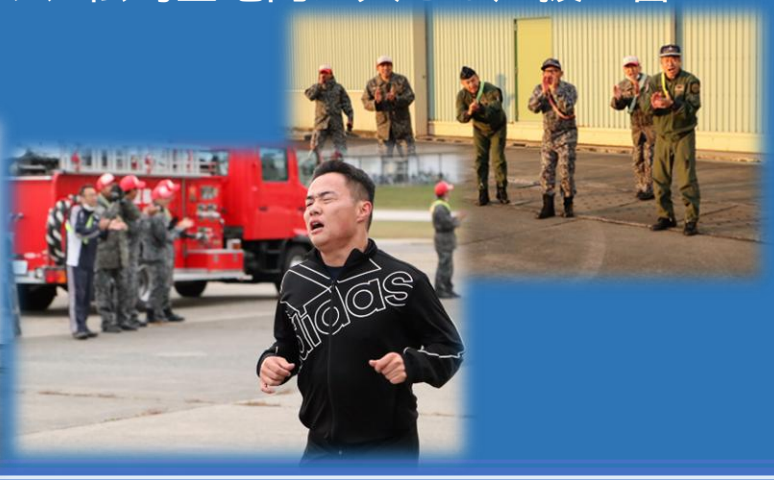
１０月２９日（木）曹昇任体力測定

第４航空団は、３等空曹に昇任する隊員を
選抜するための 試験（曹昇任試験）を
実施しました。



試験では、学科、体力測定、面接及び
身体検査を行います。この日は体力測定が
行われ、空士長の隊員たちは腕立て伏せ、腹筋、３ｋｍ計測に
各々全力で取り組みました。３ｋｍ計測時には、受験者たちの
先輩、上司等が応援に駆け付け、松島基地内に大きな声援が響
き渡りました。





１０月３０日（金）松島基地追悼行事

松島基地は、殉職隊員の御霊に対して
哀悼の誠を示すとともに、
その功績を偲ぶ追悼行事を
実施しました。
追悼式では、執行者である
基地司令及び東松島市長が
追悼の辞を述べられ、
慰霊碑参拝では黙とう、
献花、Ｆ－２による
慰霊飛行等が行われました。



ご遺族が参列され、厳粛かつ厳かな追悼行事となりました。
隊員一同、殉職隊員の遺志を受け継ぎ、今後も安全を第一に任務に精励してまいります。







最後までご覧いただきありがとうございました！
来月もどうぞお楽しみに♪